

2021 年度 第 2 回理事会議事録

1. 日時及び場所 2021 年 3 月 31 日(水) 10:00～12:35
オンライン会議 (ミーティング ID: 854 6607 3921)
1. 理事総数 11 名
出席理事数 11 名 古川宏、大門樹、大森正子、小張敬之、川野常夫、篠原一光、
渋谷雄、丁井雅美、長谷川聡、遊橋裕泰
(書面表決者 木暮祐一)
- 監事：伊藤肇、松沼正平 事務局：都築

1. 審議事項 議案 今後の事務局運営について
議案 シンポジウムの件

1. 議事の経過の概要及び議決の結果

午前 10 時、上記のとおり理事全員が出席したので、理事古川宏が選ばれて議長となり、議案の審議に入った。

議案 今後の事務局運営について

まず、理事古川宏から、学会活動を活性化させるため、新たな技術やそれにとまなう問題を包括するべく「対象分野の拡大」の提案がなされた。活発な議論が交わされ、おおむね賛同を得た。また、それにあわせて学会名の変更を検討することとなり、対象分野が分かりやすい、また文理融合型であることが伝わりやすいことから、「スマートライフ学会 Society of Smart Life」を仮名称とすることが承認された。

今後の活動課題について議論があり、会員の増加に取り組むこととなった。新生学会の活動は 2022 年度を目標に議論と手続きを進めることが確認された。

議案 シンポジウムについて

「モバイル'21」について担当理事 大森正子より、開催形態と日程について報告がなされた (2021 年 7 月 20 日ー21 日、オンライン開催)。

次に、募集要項について提案がなされ、議論の結果、口頭発表は 1 演題 15 分、原稿は 1/2 頁以上とする、ポスター発表はショートプレゼン 1～2 分、原稿は 300 字程度とする。両発表ともに、同時投稿を希望する場合には原稿は 6 ページ以上とする。すべての原稿はオンライン抄録として配布することが決まった。テーマと特別講演については、後日メールにて報告することとなった。

その他

学会活動の継続について議長がこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。ただし、継続が困難になった場合には、解散も視野にすることとなった。

1. 議事録署名人の選任に関する事項

議長から、議事録署名人として、理事 大森正子と理事 渋谷雄の 2 名を選任したいとの提案があり、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、午後 0 時 35 分に閉会した。

以上の議事の経過の概要及び議決の結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人が記名押印する。

令和 3 年 3 月 3 1 日

特定非営利活動法人モバイル学会

議長： 古川宏（理事長印）

議事録署名人： 大森正子（印）

議事録署名人： 渋谷雄（印）